

日本原子力学会シニアネットワーク連絡会(SNW)  
第25回SNWシンポジウムのご案内

「長期的な視点に立った骨太のエネルギー基盤を確立せよ！」

2020年10月の菅首相による2050年カーボンニュートラル(CN)挑戦宣言からほぼ5年が経過しました。ロシアによるウクライナ侵攻に起因する資源調達不安定化や国内における電力逼迫などを受けて我が国のエネルギー政策は大きく転換しました。しかし、今年7月の参議院選挙の結果、自公連立政権の過半数割れが生じ、岸田政権で打ち上げた「原子力の最大限活用」は、政策の継続性と実効性をどのように確保していくかが問われています。

原発の最大限活用への方針転換(22年12月閣議決定)、これを受けたグリーン・トランスフォーメーション実行計画(23年2月閣議決定)、GX電源法(25年6月施行)並びに第7次エネルギー基本計画(本年2月閣議決定)などは一定の前進と評価できるものの、計画倒れにならないよう具体的進展に向けた環境整備が急務であると考えます。

現下の日本では、原発再稼働の遅れと不採算火力の削減等による基底負荷/変動負荷への対応力低減が否めない中、原発新增設の具体化も依然不透明です。今後はデータセンターや半導体製造、AI普及などで安定供給需要が急増するなど電力の安定供給構造の構築と制度設計は最重要課題と考えます。一方、脱炭素の取り組みは膨大な年月とコスト投入が必要であり極めて厳しい難路の挑戦です。トランプ政権のパリ協定脱退やCO2大量放出国が名を連ねるBRICS諸国での化石燃料への執着や、さらに脱炭素金融面の国際的支援の枠組みから脱退する大手銀行が相次ぐなど脱炭素の取り組みへの停滞感は否めません。我が国も、CO2削減値に拘泥されたエネルギー政策から脱皮し、独自のエネルギー安定供給と脱炭素の現実的道筋を、毅然として果敢に拓くことが望まれます。

以上の様な認識のもと、今年度のシンポジウムでは電力安定供給と脱炭素に着目し、2050年以降も含めた「長期的視点に立った骨太のエネルギー基盤確立」を基本テーマにして、エネルギー政策の専門家に参集頂き、その展望と課題について共有し広く発信する予定です。

プログラム

- 日時: 2025年10月16日(木)13:00~17:00(開場12:30)
- 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター内セミナーホール(センター棟4階)
- 共催: エネルギー問題に発言する会、エネルギー戦略研究会(EEE会議)
- 後援: 日本原子力産業協会、日本原子力文化財団、原子力国民会議

総合司会: 星野 知彦(SNW代表幹事)

開会挨拶: 早野 睦彦(SNW会長)

13:00~13:05

来賓挨拶: 滝波 宏文(参議院議員)

13:05~13:20

第一部 基調講演: 「電力安定供給確保と脱炭素化の展望と課題」

13:20~14:20

小山 堅(日本エネルギー経済研究所・専務理事・首席研究員)

<休憩>

第二部 パネル討論: 「中長期のエネルギー政策は如何にあるべきか？」

14:30~15:40

モデレータ: 田中治邦(SNW運営委員 日本原子力学会フェロー)

パネル討論の狙いと進め方

14:30~14:40

課題提起：（問題提起順）

14:40～15:40

その①「空洞化を招く脱炭素政策と日本の産業再生の課題」

野村 浩二（慶應義塾大学産業研究所 教授）

その②「需給動向と3Eからみたエネルギー部門脱炭素化の課題と展望」

荻本 和彦（東京大学生産技術研究所 特任教授）

その③「若者視点でのエネルギー将来ビジョンの提案」

富澤 新太郎

（第76回日米学生会議 環境経済とエネルギー安全保障分科会代表、東大医学部）

<休憩>

討論と意見交換（フロア含む）：

15:50～17:00

閉会

17:00

~~~~~  
17:00～18:30 懇親立食パーティ（会場は宿泊D棟[さくら]）を行ないません。ぜひご参加いただき、講師やパネリスト、参加者相互の交流を深めて頂きたいと存じます。  
~~~~~

## 参加登録にあたって

参加登録と参加費の払い込み：申込締切 2025年10月5日予定

シンポジウム参加費（会場借用料等として）：原子力学会員：1,000円（不課税）、

原子力学会員以外：1,000円（税込）。学生、プレス：無料

◇ 講演資料は各自WEBよりダウンロード願います。（申込締切後に改めてご連絡します）

懇親立食パーティ参加費：3,000円（税込）。学生：無料

参加ご希望の方は、日本原子力学会シニアネットワーク連絡会（SNW）ホームページ

<http://www.aesj.or.jp/~snw/sympo/sympo-index.html>より参加登録下さい。

備考 原子力学会会員の皆様へ

本シンポジウムは原子力学会 CPD 対象です。

CPD登録を希望される方は、原子力学会会員番号を記載してお申し込み願います。

### アクセス

小田急線 参宮橋駅（各停） 徒歩 8分

セミナーホール（4F）のあるセンター棟は正門  
を入れて階段（エレベータも有）を上ったところにある中央広場の右手の建物です。

